

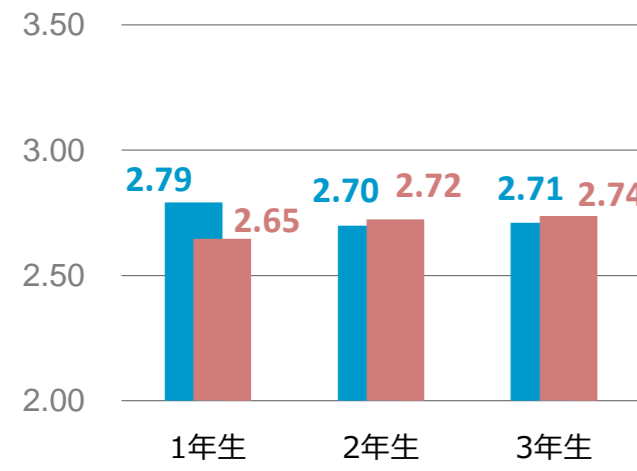
◎ このチェックシートは、自校の魅力化に関する日々の取組を振り返る素材としてご活用ください。
 ◎ それぞれの指標は、1：あてはまらない～4：あてはまるの回答の平均値をとったものです。例えば、すべての回答者が「3：どちらかといえばあてはまる」と回答すると、この値は3.00になります。
 使用している具体的な質問については裏面をご覧ください。

1 生徒の意識と行動

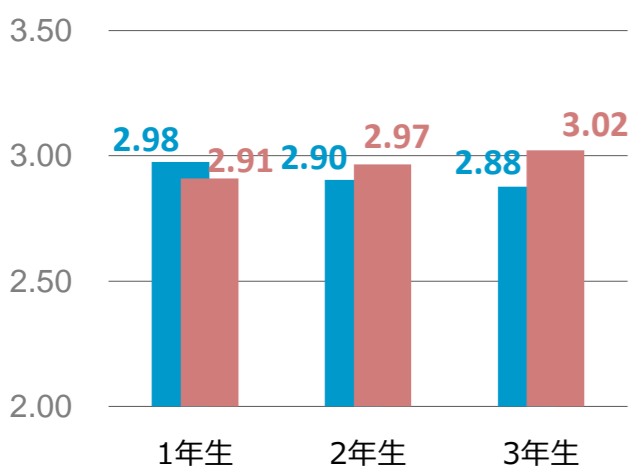
「社会で求められる力」に関する生徒の自己認識

凡例 全回答校平均 自校平均

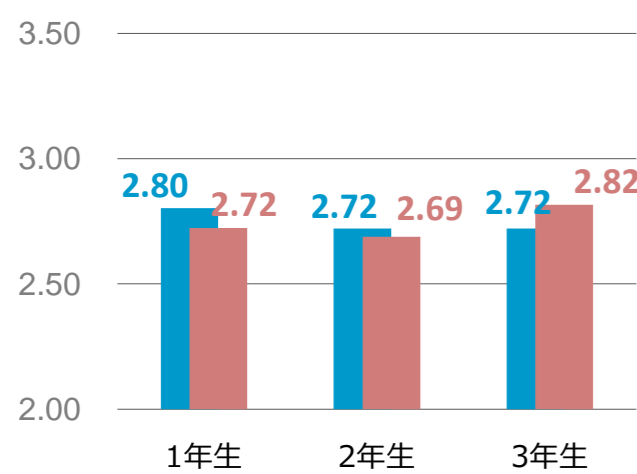
主体性



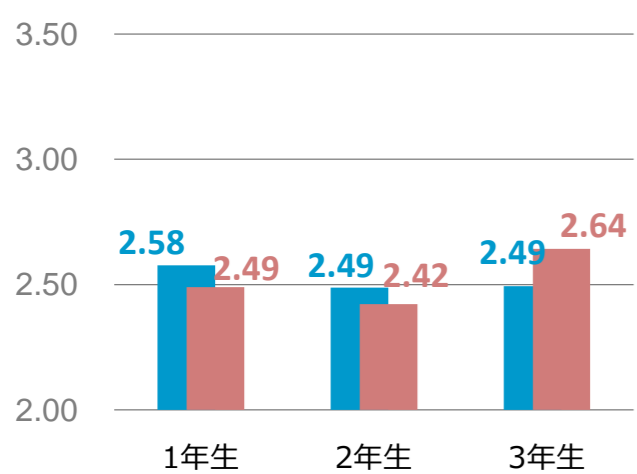
協働性



探究性



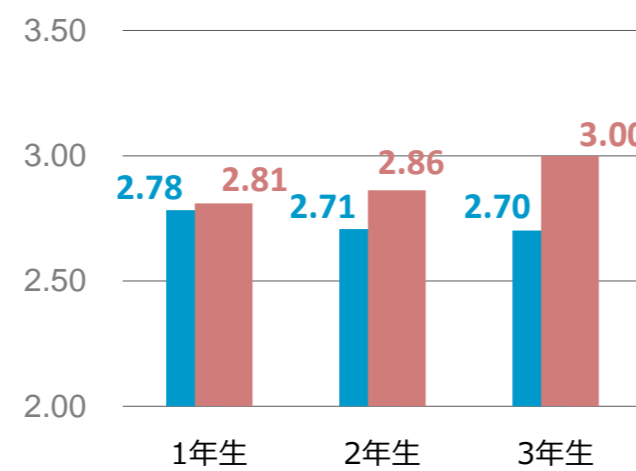
社会性



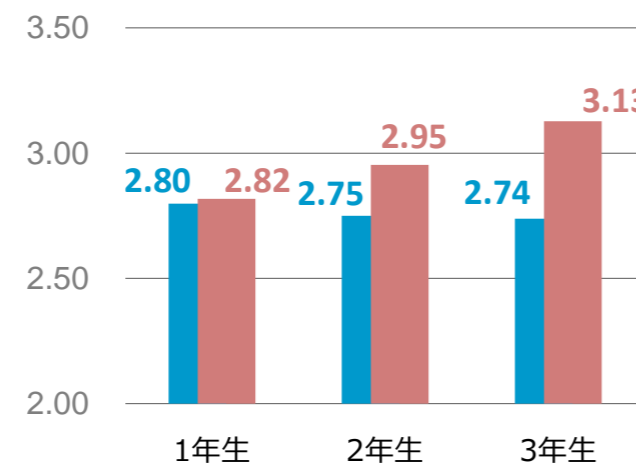
「社会で求められる力」を体現するここ1か月での具体的な行動

凡例 全回答校平均 自校平均

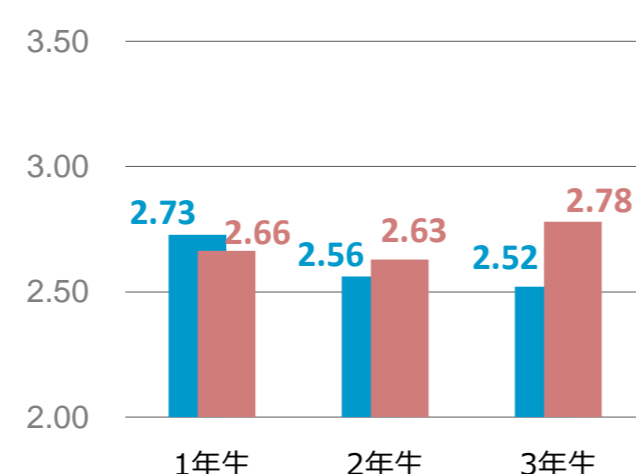
主体性に関する具体的な行動



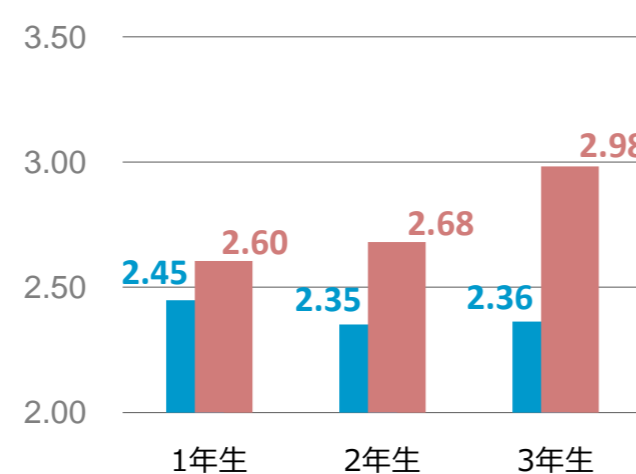
協働性に関する具体的な行動



探究性に関する具体的な行動



社会性に関する具体的な行動



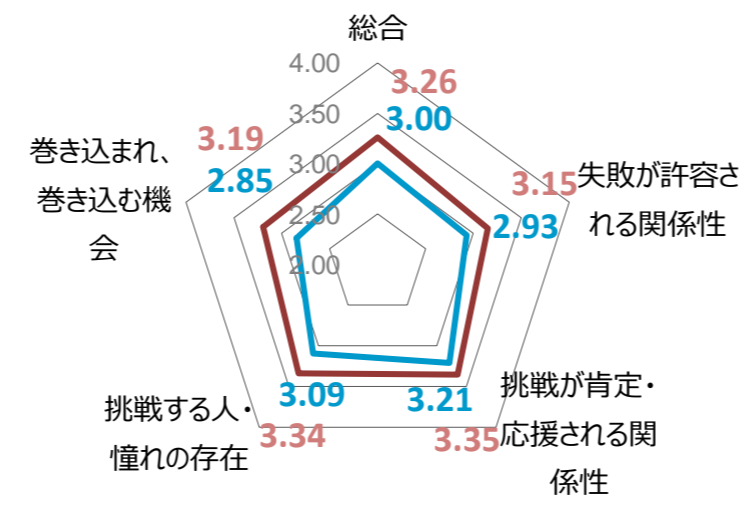
2 学びの土壌

※2年生以上の回答

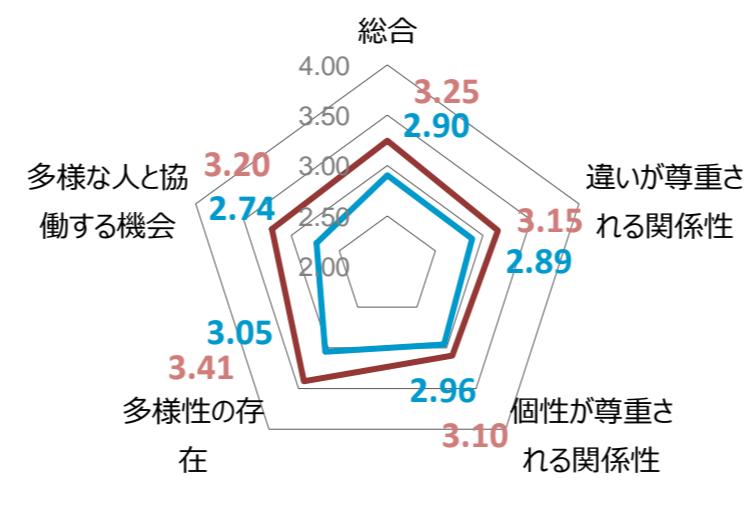
生徒による、自校および地域の「学びの土壌」の評価

凡例 全回答校平均 自校平均

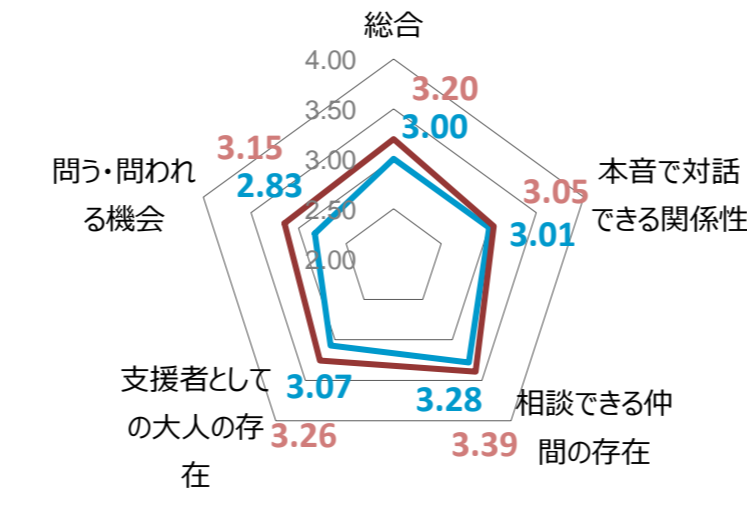
挑戦の連鎖を生む 安心・安全の土壌



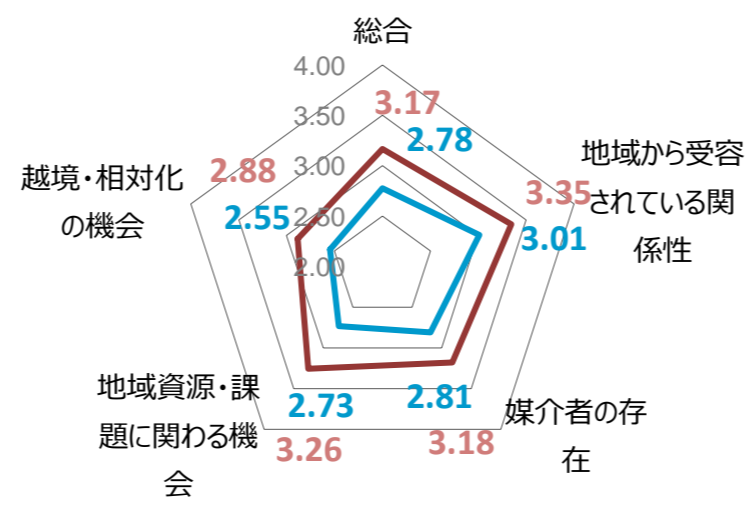
協働を生む 多様性の土壌



問う・問われる 対話の土壌



地域や社会に 開かれた土壌

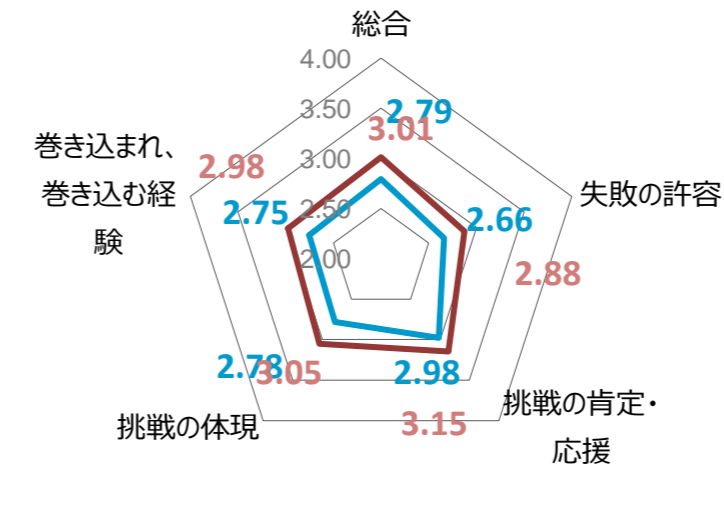


3 大人のあり方

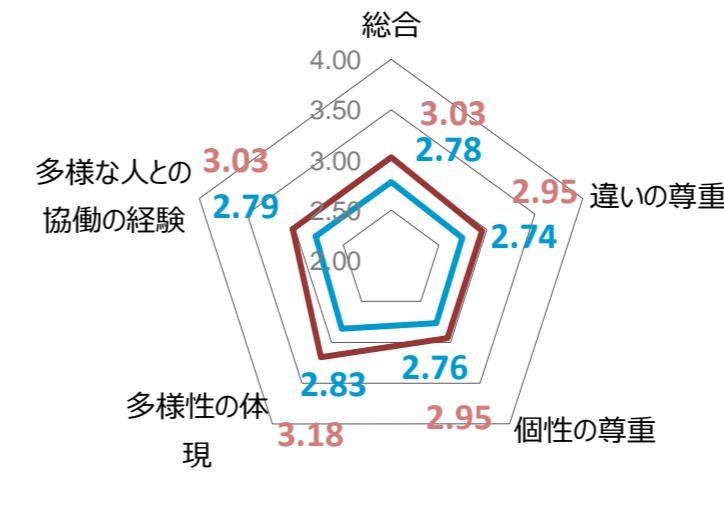
大人自身による、「学びの土壌」づくりのための「あり方」の評価

凡例 全回答地域平均 自校平均

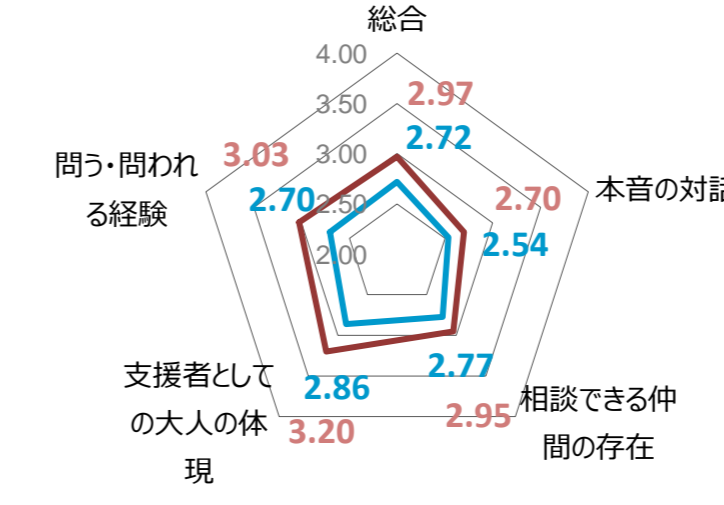
大人の 主体性



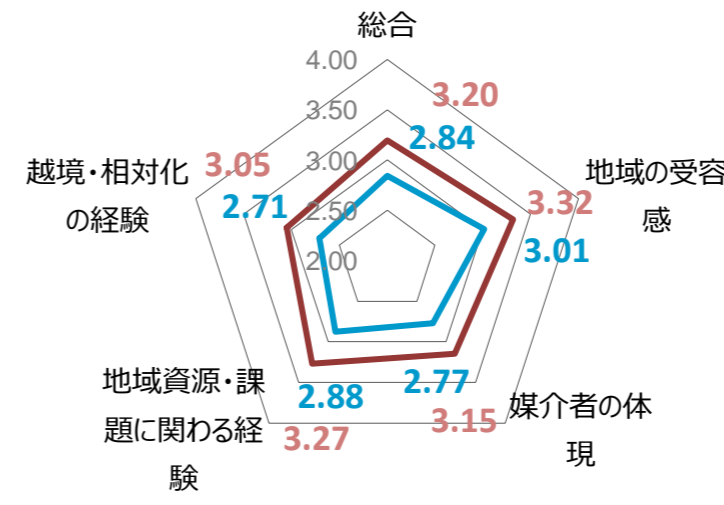
大人の 協働性



大人の 探究性



大人の 社会性

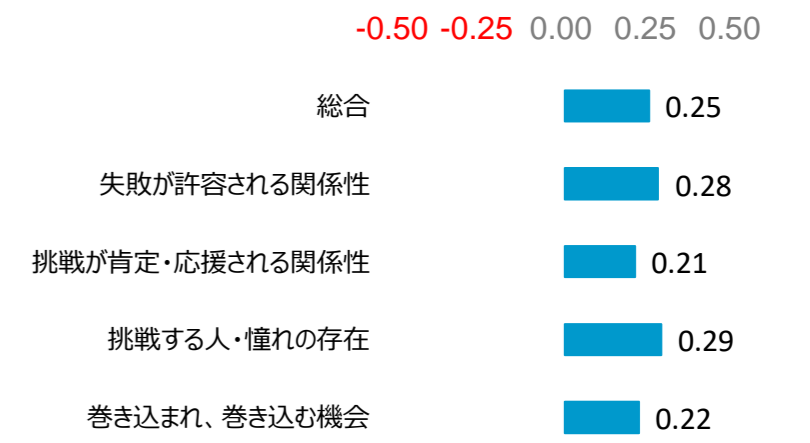


4 土壌に関する生徒と大人の認識ギャップ

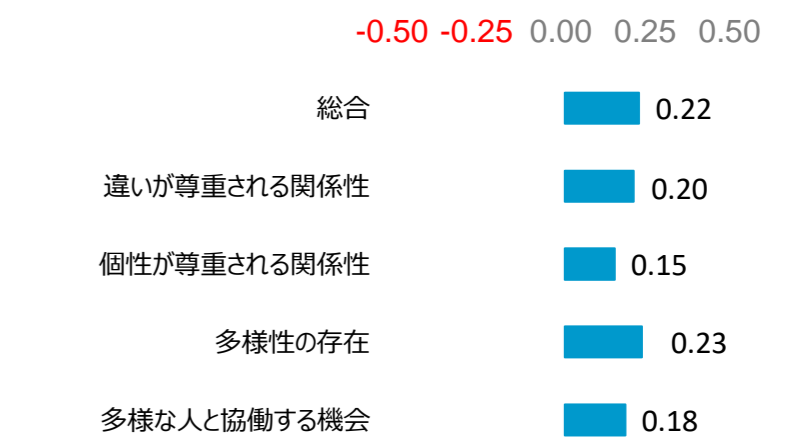
生徒の「土壌」の認識と、大人による「あり方」の認識のギャップ

凡例 生徒の評価 > 大人の評価 生徒の評価 < 大人の評価

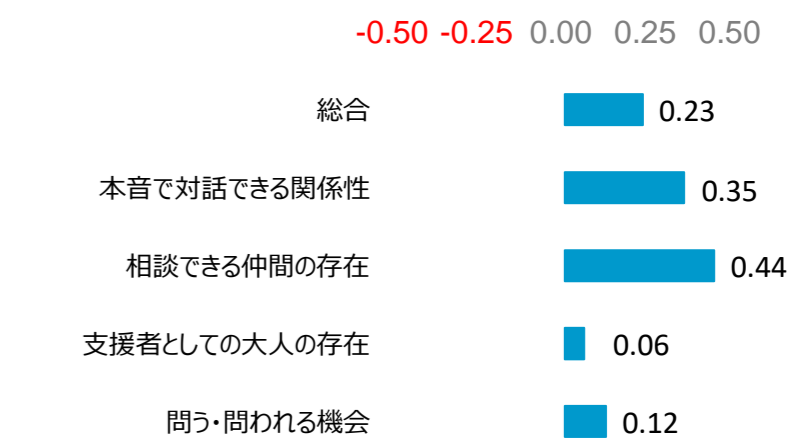
挑戦の連鎖を生む 安心・安全の土壌



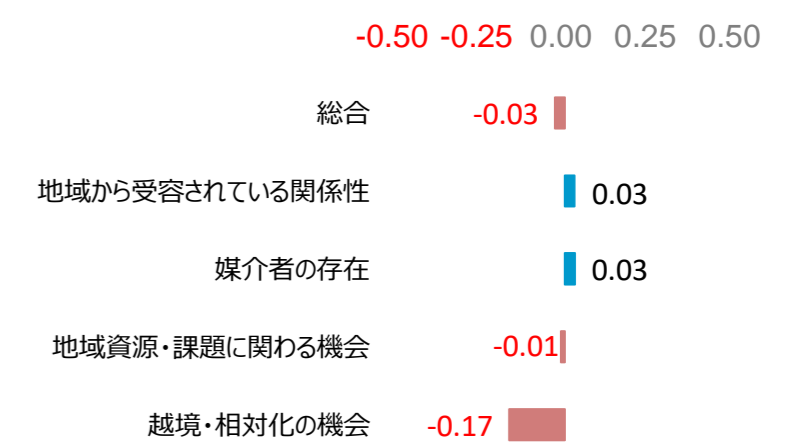
協働を生む 多様性の土壌



問う・問われる 対話の土壌



地域や社会に 開かれた土壌



高校魅力化 チェックシート (詳細版: 1/2)

1: あてはまらない～4: あてはまるの回答の平均値

1 生徒の意識と行動

	全回答校 平均 n= 4,104	自校全体平均			
		n= 168	1年生 n= 55	2年生 n= 54	3年生 n= 59
主体性	2.73	2.70	2.65	2.72	2.74
自分にはよいところがあると思う	2.77	2.76	2.75	2.83	2.69
私は、自分自身に満足している	2.35	2.26	2.22	2.22	2.32
現状を分析し、目的や課題を明らかにすることができる	2.72	2.76	2.71	2.72	2.84
目標を設定し、確実に行動することができる	2.67	2.65	2.64	2.69	2.64
うまくいか分からないことにも意欲的に取り組む	2.95	2.91	2.78	3.00	2.95
忍耐強く物事に取り組むことができる	2.84	2.78	2.71	2.83	2.80
難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している	2.83	2.81	2.73	2.78	2.92
主体性に関する具体的行動	2.73	2.89	2.81	2.86	3.00
授業で分からないことについて、自分から質問したり、分かる人に聞きにいったりした	3.00	3.18	3.11	3.26	3.17
授業で興味・関心を持った内容について、自主的に調べ物を行った	2.46	2.61	2.51	2.46	2.83
協働性	2.92	2.97	2.91	2.97	3.02
自分とは異なる意見や価値を尊重することができる	3.11	3.18	3.15	3.11	3.27
異なる意見について考えるのは楽しい	2.86	2.90	2.93	2.80	2.98
相手の意見を丁寧に聞くことができる	3.14	3.16	3.07	3.13	3.27
自分の考えをはっきり相手に伝えることができる	2.79	2.89	2.80	2.91	2.95
友達の前で自分の意見を発表することは得意だ	2.46	2.52	2.40	2.57	2.59
★ チームの方が、自分1人よりいい決定をと思う	3.28	3.32	3.27	3.44	3.32
共同作業だと、自分の力が発揮できる	2.80	2.80	2.75	2.80	2.85
協働性に関する具体的行動	2.76	2.97	2.82	2.95	3.13
自分の考えについて、様々な人に意見やアドバイスを求めた	2.76	2.96	2.85	2.94	3.08
友人などから、意見やアドバイスを求められた	2.76	2.98	2.78	2.96	3.17
探究性	2.75	2.74	2.72	2.69	2.82
家や寮で、誰かに言われなくても自分から勉強する	2.85	2.72	2.80	2.61	2.75
問題意識を持ち、聞いたり調べたりする	2.72	2.68	2.51	2.67	2.86
情報を、勉強したことや知っていることと関連づけて理解することができる	2.84	2.83	2.80	2.81	2.86
勉強したものを実際に応用してみる	2.68	2.75	2.76	2.76	2.75
多様な考え方の人と関わって多くのことを学びたい	3.02	3.07	3.11	2.93	3.17
複雑な問題を順序立てて考えることが得意だ	2.34	2.32	2.20	2.37	2.39
自分を客観的に理解することができる	2.77	2.83	2.89	2.67	2.93
探究性に関する具体的行動	2.60	2.69	2.66	2.63	2.78
授業の内容について、「なぜそうなるのか」と疑問を持って自分で考えたり調べたりした	2.61	2.70	2.62	2.59	2.88
公式やままりを習う時、その根拠を理解するように、自分で考えたり調べたりした	2.59	2.68	2.71	2.67	2.68
社会性	2.52	2.52	2.49	2.42	2.64
▲ 将来の国や地域の担い手として、積極的に政策決定に関わりたい	2.14	2.10	2.13	1.87	2.29
地域をよりよくするため、地域における問題に関わりたい	2.59	2.59	2.58	2.48	2.69
将来、自分の住んでいる地域のために役に立ちたいという気持ちがある	2.80	2.67	2.60	2.59	2.81
私に関わることで、変えてほしい社会状況が少し変えられるかもしれない	2.31	2.36	2.22	2.41	2.46
社会をよくするために何をすべきか考えることがある	2.54	2.48	2.29	2.56	2.59
18歳選挙権を取得したら、選挙に行くと思う	3.13	3.24	3.29	3.22	3.22
地域の課題と世界の課題は、お互いに関連しあっていると感じる	2.58	2.66	2.62	2.57	2.78
将来、海外で仕事等をしてみたい	2.06	2.14	2.27	1.85	2.29
将来、自分のいま住んでいる地域で働きたいと思う	2.51	2.46	2.45	2.26	2.64
地域の文化や暮らしの価値ある部分を、自らの手で未来に伝えていきたい	2.52	2.50	2.44	2.41	2.64
社会性に関する具体的行動	2.39	2.76	2.60	2.68	2.98
いま住んでいる地域の行事に参加した	2.39	3.08	2.84	3.07	3.32
地域社会などでボランティア活動に参加した	2.20	2.71	2.49	2.56	3.07
先生、保護者以外に、地域に気軽に話せる大人がいる	2.65	2.90	2.80	2.80	3.10
関心を持ち、解決したいと考えている社会の課題がある	2.31	2.35	2.29	2.30	2.44

「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」の合計割合 (肯定的回答の%)

	全回答校 % n= 4,104	自校全体%		
		n= 168	1年生 n= 55	2年生 n= 54
63.2%	62.0%	58.2%	62.4%	65.1%
66.0%	61.9%	56.4%	63.0%	66.1%
43.3%	41.7%	34.5%	40.7%	49.2%
61.8%	64.3%	61.8%	57.4%	72.9%
59.0%	58.9%	60.0%	61.1%	55.9%
75.8%	73.8%	70.9%	79.6%	71.2%
68.4%	64.3%	58.2%	68.5%	66.1%
67.8%	69.0%	65.5%	66.7%	74.6%
60.8%	68.2%	65.5%	63.9%	74.6%
73.5%	81.0%	78.2%	81.5%	83.1%
48.0%	55.4%	52.7%	46.3%	66.1%
71.2%	74.2%	71.7%	72.2%	78.5%
83.8%	85.1%	87.3%	79.6%	88.1%
67.4%	65.5%	63.6%	59.3%	72.9%
83.9%	86.3%	89.1%	83.3%	86.4%
63.9%	71.4%	69.1%	66.7%	78.0%
46.8%	55.4%	47.3%	55.6%	62.7%
86.0%	88.7%	81.8%	96.3%	88.1%
66.7%	67.3%	63.6%	64.8%	72.9%
63.9%	72.6%	63.6%	72.2%	81.4%
63.4%	72.0%	67.3%	68.5%	79.7%
64.3%	73.2%	60.0%	75.9%	83.1%
62.7%	62.8%	60.8%	59.3%	67.8%
67.2%	63.1%	67.3%	59.3%	62.7%
62.0%	60.1%	49.1%	59.3%	71.2%
70.2%	67.9%	69.1%	64.8%	69.5%
58.9%	66.1%	65.5%	66.7%	66.1%
76.8%	76.2%	80.0%	68.5%	79.7%
39.1%	37.5%	29.1%	35.2%	47.5%
65.1%	68.5%	65.5%	61.1%	78.0%
55.7%	59.2%	57.3%	55.6%	64.4%
56.2%	58.9%	56.4%	50.0%	69.5%
55.2%	59.5%	58.2%	61.1%	59.3%
50.4%	50.5%	47.5%	44.6%	58.6%
31.2%	29.8%	27.3%	18.5%	42.4%
54.0%	54.2%	52.7%	42.6%	66.1%
66.3%	58.3%	52.7%	55.6%	66.1%
37.6%	44.6%	34.5%	46.3%	52.5%
51.1%	47.0%	34.5%	50.0%	55.9%
76.6%	81.0%	81.8%	81.5%	79.7%
54.6%	57.7%	54.5%	50.0%	67.8%
31.9%	36.9%	41.8%	24.1%	44.1%
50.4%	48.8%	50.9%	38.9%	55.9%
50.0%	46.4%	43.6%	38.9%	55.9%
45.5%	58.6%	48.6%	56.9%	69.5%
47.6%	71.4%	56.4%	75.9%	81.4%
38.9%	56.5%	41.8%	55.6%	71.2%
56.5%	67.9%	61.8%	63.0%	78.0%
39.1%	38.7%	34.5%	33.3%	47.5%

凡例 (自校の結果の見方)

- ◎ 全回答校平均 (または%) と比べて
 - 0.3ポイント以上 (5%以上) 高い
 - 0.3ポイント以上 (5%以上) 低い
- ◎ 自校平均 (または肯定的回答の%) が
 - 3.00 (80%) を上回る
 - 2.00 (50%) を下回る
- ◎ すべての指標のうちで
 - ★ 平均値が最も高い
 - ▲ 平均値が最も低い

凡例 (学年別の結果の見方)

- ◎ 自校平均 (または%) と比べて
 - 0.3ポイント以上 (5%以上) 高い
 - 0.3ポイント以上 (5%以上) 低い

MEMO

高校魅力化 チェックシート (詳細版: 2/2)

全回答校平均、自校平均は2年生以上の回答の平均

	全回答校 平均 n= 2,749	自校全体平均			
		n= 113	1年生 n= 55	2年生 n= 54	3年生 n= 59
2 学びの土壌					
挑戦の連鎖を生む安心・安全の土壌	3.00	3.26	3.12	3.20	3.31
失敗が許容される関係性	2.93	3.15	2.98	3.09	3.20
失敗してもよいという安全・安心な雰囲気がある	2.93	3.15	2.98	3.09	3.20
挑戦が肯定・応援される関係性	3.21	3.35	3.18	3.44	3.27
挑戦する人に対して、応援する雰囲気がある	3.21	3.35	3.18	3.44	3.27
挑戦する人・憧れの存在	3.09	3.34	3.20	3.30	3.37
目標や当事者意識を持って挑戦している人がある	2.99	3.34	3.02	3.20	3.46
尊敬している・憧れている人がある	3.19	3.34	3.38	3.39	3.29
巻き込まれ、巻き込む機会	2.85	3.19	3.06	3.05	3.33
自分が何かに挑戦しようと思ったとき、周りは手を差し伸べてくれる	3.10	3.31	3.20	3.20	3.41
人の挑戦に関わらせてもらえる機会がある	2.59	3.08	2.93	2.89	3.25
協働を生む多様性の土壌	2.90	3.25	2.96	3.17	3.32
違いが尊重される関係性	2.89	3.15	2.89	3.20	3.12
人と違うことが尊重される雰囲気がある	2.89	3.15	2.89	3.20	3.12
個性が尊重される関係性	2.96	3.10	3.07	3.15	3.05
ありのままの自分が尊重される雰囲気がある	2.96	3.10	3.07	3.15	3.05
多様性の存在	3.05	3.41	3.08	3.29	3.53
自分と異なる立場や役割を持つ人との関わりがある	3.02	3.32	3.05	3.17	3.46
★ 様々な意見や価値観を持つ人との関わりがある	3.08	3.50	3.11	3.41	3.59
多様な人と協働する機会	2.74	3.20	2.81	3.05	3.35
立場や役割を超えて協働する機会がある	2.76	3.22	2.75	3.09	3.34
意見や価値観を超えて協働する機会がある	2.72	3.19	2.87	3.00	3.36
問う・問われる対話の土壌	3.00	3.20	3.08	3.12	3.27
本音で対話できる関係性	3.01	3.05	3.11	3.04	3.07
本音を気兼ねなく発言できる雰囲気がある	3.01	3.05	3.11	3.04	3.07
相談できる仲間の存在	3.28	3.39	3.24	3.30	3.48
将来のことや実現したいことを話し合える人がある	3.28	3.39	3.24	3.30	3.48
支援者としての大人の存在	3.07	3.26	3.18	3.13	3.37
周りの大人は、じっくりと話を聞き、考える手助けをしてくれる	3.07	3.26	3.18	3.13	3.37
問う・問われる機会	2.83	3.15	2.94	3.06	3.22
お互いに問いかけあう機会がある	2.76	3.09	2.87	3.02	3.15
行動を振り返り、見直す機会がある	2.90	3.21	3.00	3.11	3.29
地域や社会に開かれた土壌	2.78	3.17	2.90	3.01	3.31
地域から受容されている関係性	3.01	3.35	3.16	3.26	3.42
地域から大切にされている雰囲気を感じる	3.01	3.35	3.16	3.26	3.42
媒介者の存在	2.81	3.18	2.89	2.96	3.37
興味を持ったことに対してすぐに橋渡しをしてくれる大人がいる	2.81	3.18	2.89	2.96	3.37
地域資源・課題に関わる機会	2.73	3.26	2.78	3.04	3.46
地域の人や課題などにじかに触れる機会がある	2.73	3.26	2.78	3.04	3.46
越境・相対化の機会	2.55	2.88	2.76	2.80	2.97
▲ 自分の暮らす地域を、外からの視点で考える機会がある	2.55	2.88	2.76	2.80	2.97

	全回答校 平均 n= 562	自校全体 平均 n= 42
3 大人のあり方		
大人の主体性	2.79	3.01
失敗の許容	2.66	2.88
失敗を恐れずに挑戦することができる	2.66	2.88
挑戦の肯定・応援	2.98	3.15
挑戦する人に対して、応援することができる	2.98	3.15
挑戦の体現	2.78	3.05
目標や当事者意識を持って挑戦することができる	2.78	3.05
—	—	—
巻き込まれ、巻き込む経験	2.75	2.98
自身の挑戦に、周囲を巻き込もうとしている	2.63	2.83
誰かが何かに挑戦しようと思ったとき、手を差し伸べている	2.88	3.13
大人の協働性	2.78	3.03
違いの尊重	2.74	2.95
人と違うこと、異なった意見を尊重している	2.74	2.95
個性の尊重	2.76	2.95
ありのままの個人を尊重している	2.76	2.95
多様性の体現	2.83	3.18
自分と異なる立場や役割を持つ人と交流している	2.84	3.27
様々な意見や価値観を持つ人と交流している	2.82	3.10
多様な人との協働の経験	2.79	3.03
立場や役割を超えて協働している	2.81	3.08
意見や価値観を超えて協働している	2.76	2.98
大人の探究性	2.72	2.97
本音の対話	2.54	2.70
▲ 本音を気兼ねなく発言できる	2.54	2.70
相談できる仲間の存在	2.77	2.95
将来のことや実現したいことを話し合える人がある	2.77	2.95
支援者としての大人の体現	2.86	3.20
生徒に対してじっくりと話を聞き、考える手助けができています	2.86	3.20
問う・問われる経験	2.70	3.03
行動を振り返り、見直す機会がある	2.73	3.00
お互いに問いかけあう機会がある	2.67	3.05
大人の社会性	2.84	3.20
地域の受容感	3.01	3.32
★ 地域で生徒を育てるという意識を持っている	3.01	3.32
媒介者の体現	2.77	3.15
生徒の関心に合わせて、機会を提供できている	2.77	3.15
地域資源・課題に関わる経験	2.88	3.27
地域の人や課題などにじかに触れる機会を持っている	2.88	3.27
越境・相対化の経験	2.71	3.05
自分の暮らす地域を外からの視点で考える機会を持っている	2.71	3.05

凡例 (自校の結果の見方)

◎ 全回答校平均 (または%) と比べて

0.3ポイント以上 (5%以上) 高い

0.3ポイント以上 (5%以上) 低い

◎ 自校平均 (または肯定的回答の%) が

3.00 (80%) を上回る

2.00 (50%) を下回る

◎ すべての指標のうちで

★ 平均値が最も高い

▲ 平均値が最も低い

凡例 (学年別の結果の見方)

◎ 自校平均 (または%) と比べて

0.3ポイント以上 (5%以上) 高い

0.3ポイント以上 (5%以上) 低い

MEMO